

令和 7 年 第 9 回 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

1	開催日	令和 7 年 9 月 2 4 日（水）		
2	開催場所	市役所本庁舎 6 0 1 会議室		
3	出席した委員	教 育 長 中 川 宣 芳 委 員 加 藤 由 美 委 員 野 中 亮 秀 委 員 古 田 重 紀 委 員 瀬 瀬 由 美		
4	欠席した委員	なし		
学校教育課	説明のため に出席 した職員	教 育 部 長 矢 本 博 士 こども未来部長 川 尻 卓 哉 健康生きがい支え合い推進部長 永 井 政 栄 教育総務課長 丸 藤 卓 也 学校給食課主幹 小 川 敬 介 学校教育課管理指導主事兼主幹 采 女 隆 一 学校教育課指導主事兼主幹兼教育総務課主幹 瀬 尾 宗 利 図 書 館 長 坪 井 麻 紀 味岡市民センター所長 伊 藤 雅 彦 北里市民センター所長 大 野 将 嗣 幼児教育・保育課長 臼 井 勇 気 幼児教育・保育課指導保育士 近 藤 江 里 子	健康生きがい支え合い推進部長 駒 瀬 勝 利 教 育 部 次 長 岩 本 淳 こども未来部次長 野 田 弘 学校給食課長 勝 山 貴 之 学校教育課長 長谷川 隆 司 学校教育課指導主事兼主幹 松 浦 由 美 文化財課長兼小牧山課長 武 市 礼 子 文化・スポーツ課長 藤 田 伸 也 東部市民センター所長 櫻 井 晃 生 こども政策課長 小 川 喜 世 子 幼児教育・保育課主幹 舟 橋 賢 治	
6	本委員会書記	教育総務課庶務係長 高 柳 貴 大	教育総務課庶務係主任 熊 崎 知 沙	
7	報告及び 連絡事項	報告第 1 号 愛知県市町村教育委員会連合会「令和 8 年度文教施策 と予算措置に関する要望書」について 報告第 2 号 行政文書の開示について 連 絡 事 項 1 0 ・ 1 1 月行事予定 報告第 3 号 令和 7 年度全国学力・学習状況調査について 報告第 4 号 行政文書の開示について 報告第 5 号 行政文書の開示について 報告第 6 号 市民センター図書室の臨時休室について 報告第 7 号 行政文書の開示について		

＜開会 午後２時００分＞

公開会議

○教育長（中川宣芳）

それでは、ただいまより令和７年第９回定例教育委員会を開催いたします。

それでは、初めに、前回、８月１８日開催の令和７年第８回定例教育委員会の会議録につきましては、お手元にお示しのとおり、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

それでは、会議録は承認とさせていただきます。

続きまして、私から教育長報告をさせていただきます。

ついこの間、長い夏休みが明けて２学期を迎えたと思えば、はや、９月も第４週を迎えたところであります。

市内小学校におきましては、先週から今週、そして１０月初旬にかけて、修学旅行や遠足等の行事が計画されているところです。日頃慣れ親しんだ校内での学びから校外へと活動の場を移し、仲間とともに過ごす時間は、いつもとは違う、楽しい思い出を作ってくれるものと思います。また、中学校におきましては、先週・今週にかけて中間テストが行われ、日頃の学びの成果や課題を確認する、緊張感を持って机に向かう貴重な時間を過ごしています。そして、中間テストが終わりますと、その後は、学級が一つにまとまる体育大会も予定されており、小学校、中学校ともに毎日が充実した学校生活になっているものと思います。

多くの学校行事が計画される２学期ではありますが、全ての学校で一人ひとりの児童生徒が笑顔あふれる充実した学校生活を送ってくれることを強く願うばかりです。

また、話は変わりますが、９月２０日土曜日には、毎年恒例の「小牧山薪能」が開催されました。当日は、あいにく雨模様の天候が心配され、会場を小牧山史跡公園から市民会館に変更し、市内外の多くの皆様に、幽玄の世界を堪能していただくことができました。

いずれにいたしましても、今後も、学校現場、教育委員会及び関係部署における様々な取組が滞りなく順調に進められるよう、全体の連絡調整に努めてまいりたいと思います。

私からの報告は以上であります。

次に、部長報告をお願いします。

矢本教育部長。

○教育部長（矢本博士）

それでは、私からは３件の報告をさせていただきます。

最初に、９月の議会関係についてであります。

まず、９月１８日、１９日、２２日の３日間にわたり一般質問が行われ、教育委員会関係では７名の議員から質問がありました。発言通告書は、次回の定例教育委員会で配付をさせていただきます。

また、教育委員会関連の請願といたしまして、「定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願書」が9月26日開催の文教建設委員会で審査され、10月1日開催の本会議で審議される予定であります。

そして、健康生きがい支え合い推進部及びこども未来部所管分の「令和7年度一般会計補正予算」及び「令和6年度一般会計決算」が9月25日開催の予算決算委員会福祉厚生分科会で、教育委員会所管分の「令和6年度一般会計決算」が9月26日開催の予算決算委員会文教建設分科会でそれぞれ審査され、これらは10月1日開催の本会議で審議される予定であります。

続きまして、来年度予算の編成方針について報告をさせていただきます。

令和8年度の小牧市の予算編成方針が9月3日に決定されました。

その内容を要約して申し上げます。

『本市の財政にあつては、歳入面では、令和6年度決算における市税収入全体では前年度決算額を上回ったところでありますが、物価高騰や人件費の上昇、米国の通商政策が企業に与える影響は依然不透明であり、今後の収入見通しは楽観視できません。

また、歳出面では、社会保障関連経費の増加に加え、物価高騰や人件費の上昇が委託料をはじめ様々な経費の上昇圧力となっており、事務事業の見直しなど、歳出削減の取組が急務となっております。

そこで、令和8年度の予算編成にあたっては、限りある経営資源を最大限有効に活用する観点から、経常的な事業を含めた既存事業の徹底した見直し・改善により経費の節減合理化を行った上で、必要な財源を重要施策に優先的に配分することとします。

つまり、施策目的の達成に向け、より効果の高い事業に重点配分するために、各部（課）が主体的かつ責任を持って事務事業の優先順位づけを行う等により、真に必要な事業の財源を確保することなどを前提とした予算編成を行うこととします』との方針であります。

教育委員会といたしましても、この方針に従って令和8年度の予算編成作業を進めてまいります。

最後に、全国都市教育長協議会から国に「令和8年度文教に関する国の施策並びに予算についての陳情」を行いますので、陳情書の写しを委員の皆様へ配付させていただきました。

私からの報告は以上であります。

○教育長（中川宣芳）

それでは、本日までございますが、本日は議題がありませんので、報告・連絡事項に早速入りたいと思います。

初めに、教育総務課、お願いします。

丸藤教育総務課長。

○教育総務課長（丸藤卓也）

それでは、報告第1号「愛知縣市町村教育委員会連合会「令和8年度文教施策と予算措置に関する要望書」について」でございます。

別冊をご覧ください。

愛知縣市町村教育委員会連合会より、要望書を取りまとめ、8月28日に愛知県教育委員会に提出した旨、報告がございました。

小牧市教育委員会といたしましては、「社会教育施設整備に係る助成制度の拡充」及び「部活動の地域展開に係る指導者報酬等への財源措置など各種支援」について要望を提出させていただいたところです。

続きまして、報告第2号「行政文書の開示」について、2件報告をさせていただきます。資料はございません。

8月5日付けで市外在住の個人の方から、通学路安全対策工事の金抜き・金入り設計書、及び9月1日付けで市外法人から、同工事の金入り設計書の開示請求がございました。この開示請求に対しまして、それぞれ開示の決定を行い、個人に対しては8月18日付けで、法人に対しては9月3日付けで通知をいたしました。

次に、連絡事項、10月、11月の行事予定でございます。

資料の1ページをお願いいたします。

10月の予定です。

1日、7日は、本会議が開催されます。

14日火曜日は、愛日地方教育事務協議会が、豊明市役所で開催されます。

15日から17日の日程で第60回記念全国史跡整備市町村協議会大会が本市で開催されます。

2ページをお願いいたします。

24日金曜日は、午後2時から定例の教育委員会を301の会議室で開催いたします。

29日水曜日は、尾張部都市教育長会議が、清州総合福祉センターで開催されます。

3ページをお願いいたします。

11月の予定です。

4日火曜日は、総合教育会議が市役所大会議室で開催されます。

4ページをお願いします。

18日火曜日は、午後2時15分から定例の教育委員会を301の会議室で開催いたします。

28日金曜日は、本会議の招集日となっております。

10月、11月の行事予定は以上であります。

以上で、報告・連絡事項とさせていただきます。

○教育長（中川宣芳）

続いて、学校教育課、お願いします。

長谷川学校教育課長。

○学校教育課長（長谷川隆司）

それでは、報告第3号「令和7年度全国学力・学習状況調査について」報告をさせていただきます。

資料の5ページ、6ページをご覧ください。

今年度4月に、令和7年度全国学力・学習状況調査が、小学校6年生、中学校3年生を対象として、国語、算数・数学、理科の3つの教科で実施されました。その結果につきまして、市全体の状況を、小学校は5ページ、中学校は6ページにまとめております。それぞれの教科の結果を紙面の上段に、質問紙調査から把握した学習態度・生活態度の状況を紙面下段にまとめ、中央には今後取り組む指導改善のポイントを書かせていただいております。

まず、各教科の結果についてです。

平均正答率においては、小学校の国語は全国平均よりやや低く、県平均と同等の結果となりました。算数と理科は、全国平均・県平均よりやや低い結果となりました。中学校の国語は、平均正答率が全国・県平均よりやや低く、数学では全国平均とほぼ同等、県平均よりやや低い結果でした。中学校理科は、全国平均、県平均とほぼ同等でした。

小牧市の特徴的な傾向については、教科ごと、小中学校ごとに紙面に上げさせていただいております。ご確認くださいませようお願いいたします。

本結果を受けて、国語においては、小中学校ともに、書くこと、読むことの指導を充実させてまいりたいと思っております。また、算数・数学においては、図形について観察や操作などの活動を通して理解する指導に力を入れていきたいと思っております。

続いて、生活態度や学習活動についての質問紙調査の結果については、下段をご覧ください。

特徴的なものを紙面に書かせていただきました。

まずは、生活態度においては、小中学生とも、家庭での基本的な生活習慣がおおむね良好であることがうかがえます。また、「困っている人を進んで助ける」と回答した割合は高く、望ましい人間関係を構築しようとする態度がうかがえます。さらに、「いじめは、どんな理由があってもいけない」という回答の割合は、小中学校いずれも9割を上回り、小牧の子どもたちの規範意識の高さが感じ取れます。

また、ICT機器の使用頻度については、小中学校とも、県や全国平均を大きく上回っております。今後は、使用頻度のみならず、ICT機器の利便性を生かした効果的な活用を引き続き模索していきたいと考えております。

今年度、中学理科はC B T方式によって行われました。C B Tとは、コンピュータを利用して行う試験方式のことです。C B Tによりデータ分析をより詳細に行えるようになり、

今後の検証改善に生かすことが可能となります。

なお、令和9年度の全国学力・学習状況調査では、小中学校全ての教科においてC B Tに全面移行します。

これからの時代を生き抜くためには、子どもたちが自ら学び方を工夫・調整したり、学んだことを実生活に生かしたりする力が求められます。今後は、子どもが自ら課題を見出し、深く追求することができる学習活動を展開していきます。

小牧市では、引き続き学び合う学びの授業の推進に加え、子どもたちが学習した内容や生活経験、興味、関心のあることの中から自ら課題を見つけ、主体的に解決していくなど、今年度から始まった「こまき『夢☆チャレンジ』科」と併せて、教科の中でも「探究的な学び」を推進できるような授業を目指していきます。

なお、これらの結果につきましては、今後それぞれの学校においてもしっかりと結果を分析して、10月初旬までに保護者向けに配付できるように準備を進めております。

以上でございます。

○教育長(中川宣芳)

続いて、文化財課、小牧山課、併せて報告をお願いします。

武市課長。

○文化財課長兼小牧山課長(武市礼子)

報告第4号と報告第5号は、いずれも行政文書の開示についての報告でありますので、一括してご報告をさせていただきます。

いずれも資料はございません。

文化財課より、報告第4号「行政文書の開示について」、その内容ですが、8月5日付けで市外個人の方から、小牧市指定天然記念物「小牧小学校校庭のクロマツ」支柱取替工事の金入り設計書の開示請求がございました。この開示請求に対しましては、開示の決定を行いまして、8月19日付けで請求者の方に通知をいたしました。

続きまして、小牧山課より、報告第5号「行政文書の開示について」、その内容ですが、小牧山課が入札による契約手続を行いました4件の工事の金入り設計書につきまして11件の開示請求がございました。

1件目、史跡小牧山污水管更新工事につきまして、7月23日、28日、8月1日、5日付けで市外法人3社、市外個人の方1名より開示請求がありました。

2件目、史跡小牧山第2次発掘調査埋戻し工事につきまして、8月5日付けで市外個人の方から開示請求がありました。

3件目、史跡小牧山主郭地区整備関連工事につきまして、7月28日、8月1日、2件、8月5日付けで市外法人1社、市外法人2社、市外の個人の方1名より開示請求がありました。

4件目、史跡小牧山主郭地区第3－2工区整備工事につきまして、8月18日、9月1

日付けでいずれも市外法人2社から請求がありました。

以上、全ての開示請求に対しましては、開示決定を行い、それぞれ通知を行いました。

報告は以上です。

○教育長（中川宣芳）

続いて、図書館、お願いします。

坪井図書館長。

○図書館長（坪井麻紀）

それでは、報告第6号市民センター図書室の臨時休室について報告させていただきます。
資料はございません。

各市民センター図書室の窓口カウンター周辺改修工事につきまして、各室5から6週間の工事期間が決まりました。工事期間内に騒音、臭気、粉じんの発生を伴う作業工程があり、図書室の利用が困難と見込まれるため、休室とさせていただきます。

臨時休室の期間は、味岡市民センター図書室は10月20日月曜日から11月5日水曜日、東部市民センター図書室は11月20日木曜日から12月6日土曜日、北里市民センター図書室は12月15日月曜日及び12月23日火曜日から1月15日木曜日を予定しています。

なお、臨時休室期間を除く工事期間中は、工事作業範囲外に仮設の受付窓口を設置し、安全に配慮した上で図書室の運営を継続いたします。

市民への周知につきましては、広報こまき10月号及び小牧市ホームページにて行う予定です。

以上、報告とさせていただきます。

○教育長（中川宣芳）

最後に、文化・スポーツ課、お願いします。

藤田文化・スポーツ課長。

○文化・スポーツ課長（藤田伸也）

それでは、文化・スポーツ課から、報告第7号「行政文書の開示について」、2件報告をさせていただきます。

資料はございません。

令和7年7月23日付けで市内個人の方より、令和6年4月から令和7年7月までの屋外スポーツ施設における各月ごとの抽選申込みの団体名と登録種目及び抽選結果、使用者についての開示請求がありました。この開示請求につきましては、8月5日付けで一部開示決定をし、請求者に写しを交付いたしました。

続きまして、令和7年7月30日付けで市内個人の方より、平成22年度から令和7年度までの社会体育事業実施計画及び平成21年度から令和6年度までの社会体育事業実施結果概要についての開示請求がありました。この開示請求につきましては、8月13日付

けで、文書不存在などの理由により一部開示決定をし、請求者に写しを交付いたしました。

以上でございます。

○教育長（中川宣芳）

報告・連絡事項につきましては以上であります。何かご意見、ご質問等がありますでしょうか。

加藤委員。

○教育委員（加藤由美）

学力調査について、今後取り組む指導改善のポイントで丁寧に出していただいています。やはり気になるのが、国語です。考えをまとめる、あるいは文書の要旨をつかむ、また、それを自分の言葉で表現するといったところで、論理的に考えをまとめて表現する力が弱いというのが毎年出てきているように感じています。数学でも、記述式の問題において無解答率が高くなる傾向がみられたと出ており、気になっています。

特に国語の力というのは、小学校1年生から、強いていえばその前の幼児教育からつながっている部分でもあると思います。自分の考えをまとめて相手に分かるように伝える、文章で表現する、そういった力がつくように、例えば具体的にどんな取組をしていくと良いのか、お考えがあれば、教えてください。

○教育長（中川宣芳）

瀬尾学校教育課指導主事兼主幹兼教育総務課主幹。

○学校教育課指導主事兼教育総務課主幹（瀬尾宗利）

全国学力・学習状況調査について、結果を踏まえてご意見とご質問をいただきました。

確かに、自分の考えをまとめて、相手にそれが伝わるように伝える力は非常に大切な力です。

話したり聞いたりする、話し合う力については、小学校についても中学校についても平均よりも高い値を示しております。ただ、加藤委員からご指摘いただいたように、書くことについてのアウトプットする力というのは課題が見られるということでもありますので、これは国語に限ったことではなく、各教科において言語活動を充実させていくことが今後必要になってくるかと思います。

何を学んだのか、何を自分が考えたのかといったことを、話す言葉で発するだけではなく、文字として表すというような力を身につけていくことを授業の中でも繰り返し取り組んでいき、そういった力を高めていくことが必要になってくるのかと考えております。

○教育委員（加藤由美）

おっしゃるとおりだと思います。話合いの中で意見をしっかりと言うというのは、授業を見させていただいても、そういった力がとてもついてきていると感じます。あとは、それを書き表す力も、とても重要だと思いますので、ぜひその力が着実に身につけていくように取り組んでいただければと思います。

○教育長（中川宣芳）

ほかにございますか。

よろしいですか。

（発言なし）

それでは、全体を通してほかにご発言はありませんか。

加藤委員。

○教育委員（加藤由美）

すみません。ニュースで、2学期が始まってインフルエンザがとても流行していると聞きましたが、小牧市の状況はいかがですか。

○教育長（中川宣芳）

松浦学校教育課指導主事兼主幹。

○学校教育課指導主事兼主幹（松浦由美）

小牧市において、インフルエンザでの学級閉鎖等は、まだ報告は上がってきておりません。

全国的にインフルエンザは流行っておりますが、小牧市ではまだ流行っているというような情報は学校から入ってきていない状況です。

○教育委員（加藤由美）

ありがとうございます。

○教育長（中川宣芳）

別件でございますか。

よろしいですか。

（発言なし）

ほかにご発言もないようですので、令和7年第9回定例教育委員会をこれにて閉会いたします。

お疲れさまでした。

＜閉会 午後2時25分＞

署 名 欄

教育長

委員

委員

委員

委員

作成職員